



FY15 3Q (16年3月期) 決算短信補足説明資料

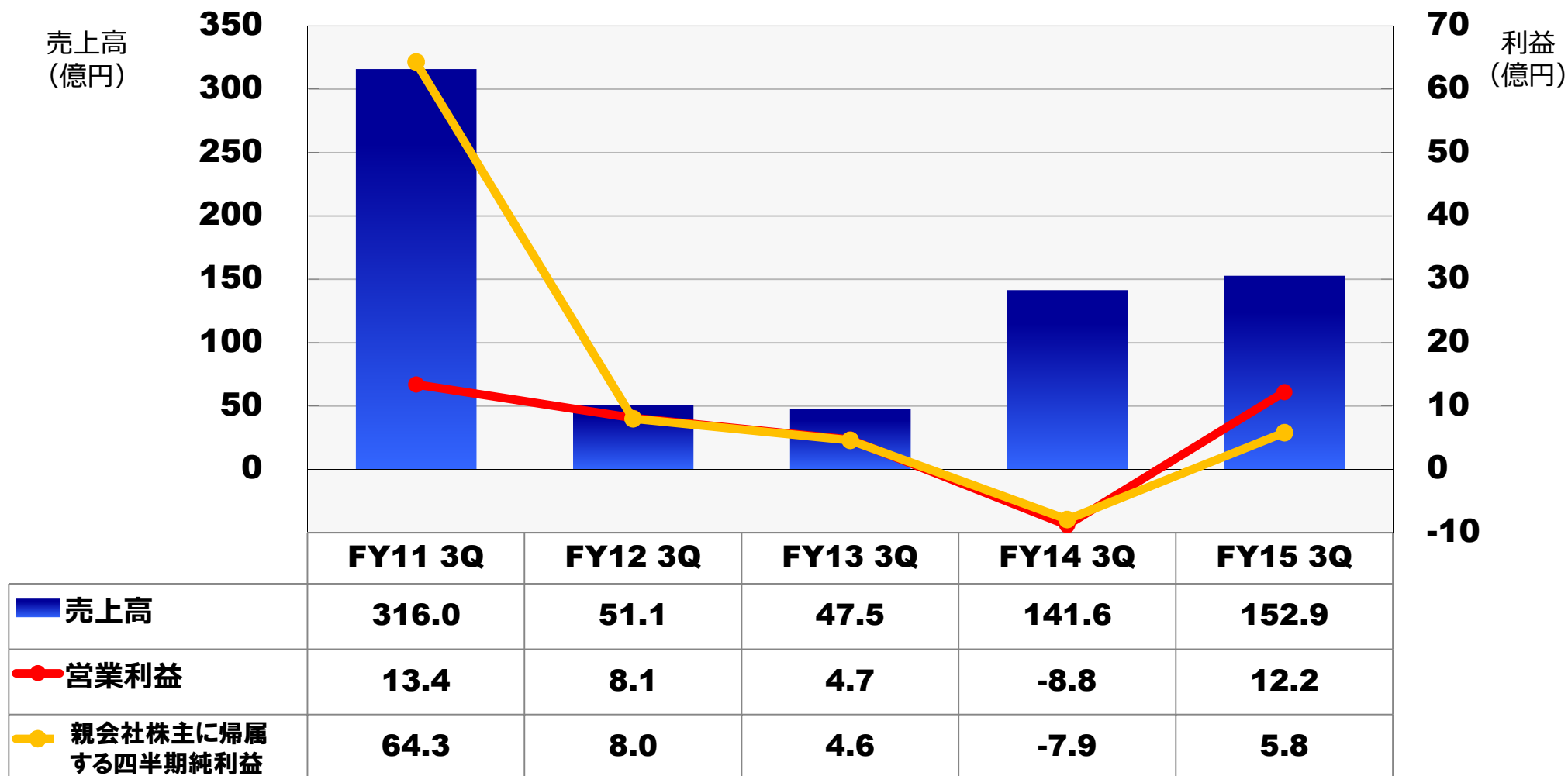
株式会社フェイス

FY15 3Q決算

FY15 3Q 連結業績ハイライト



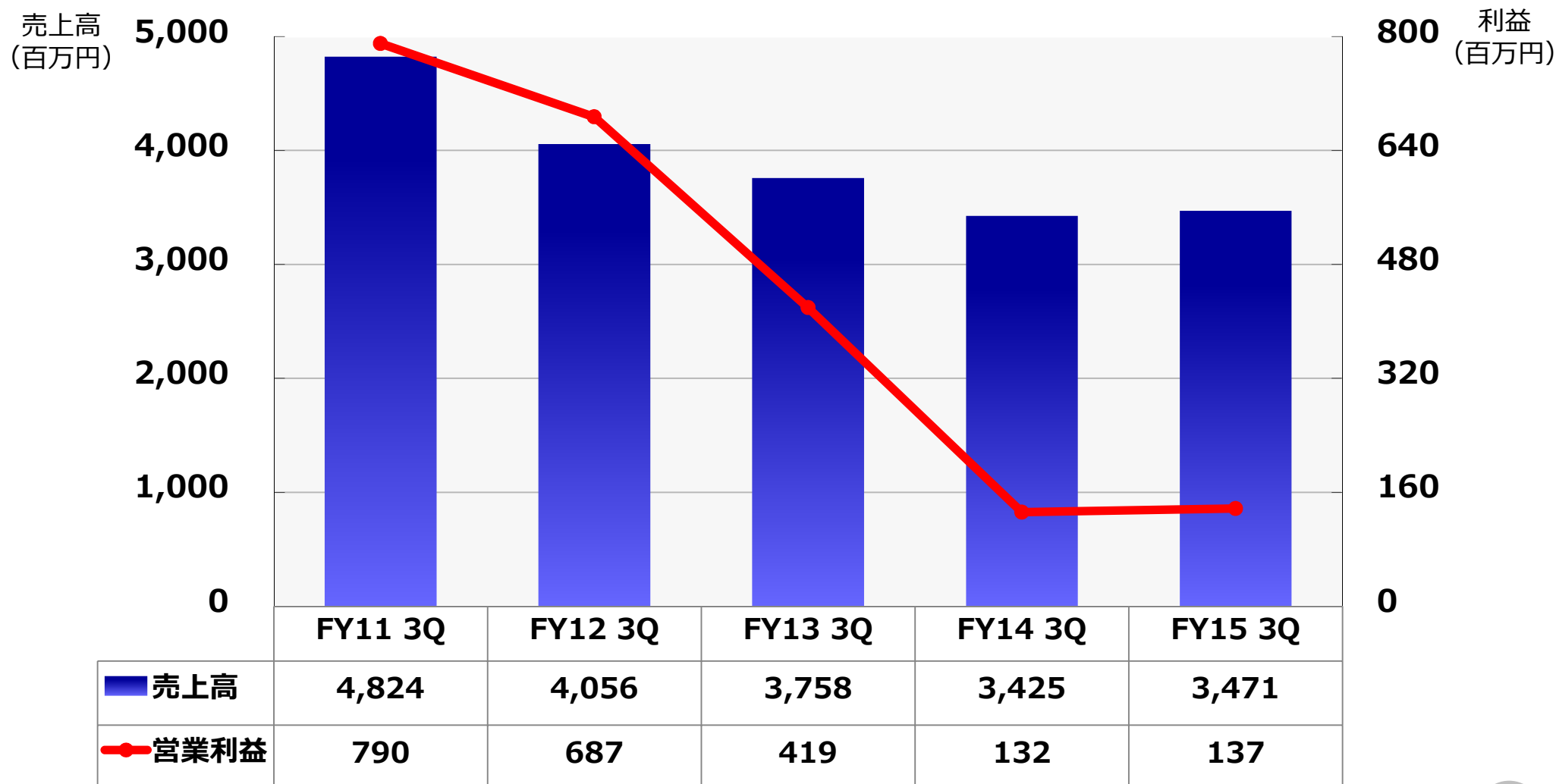
- 市場環境に応じたサービスの展開強化と日本コロムビア業績の回復により、売上高は152.9億円、営業利益は12.2億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は5.8億円。



※2011年7月に株式会社ウェブマネー株式を売却したことに伴い、FY12 3Q以降、電子マネー事業の売上・利益がなくなっている。

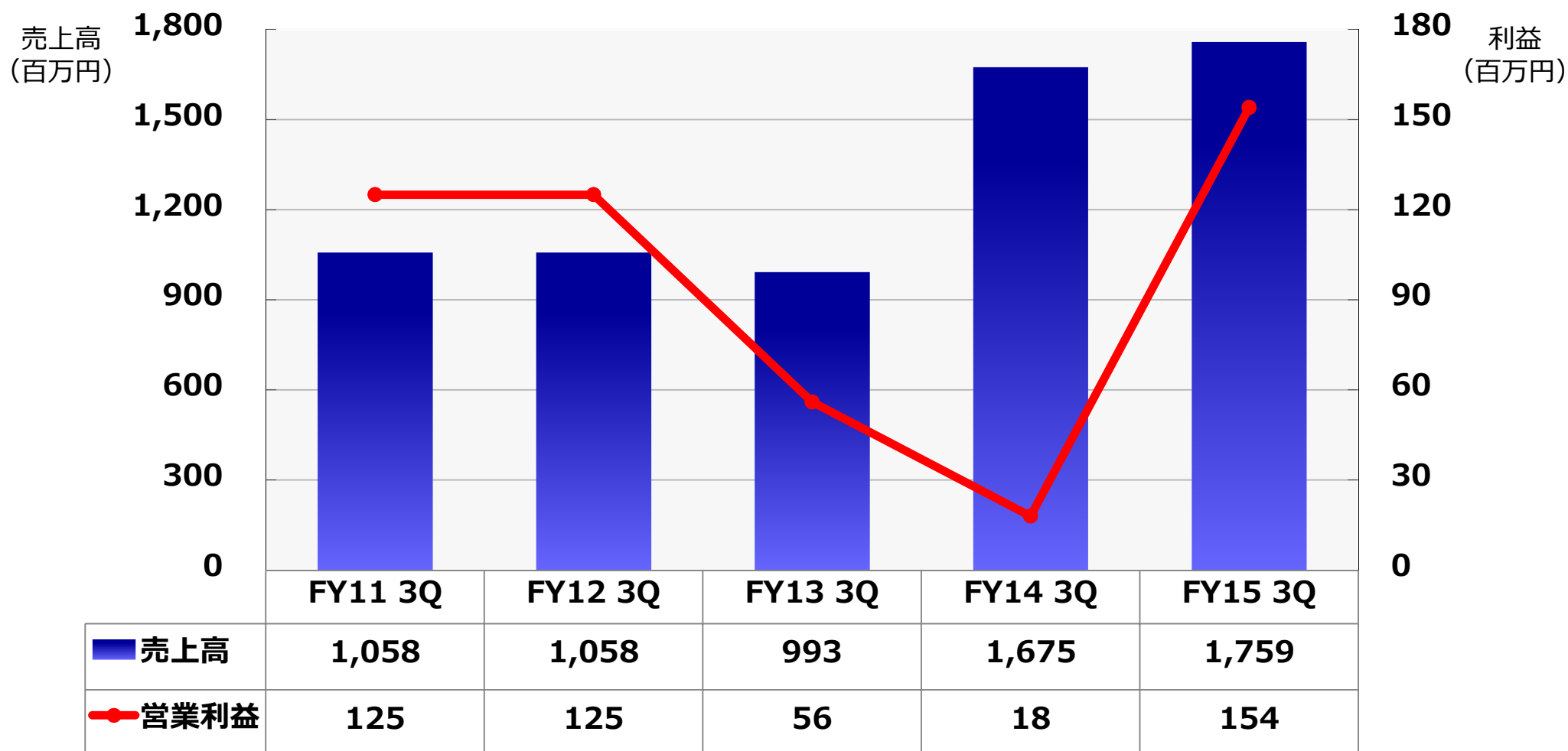
FY15 3Q コンテンツ事業の業績

- 新たなサービス展開の積極的な取り組みにより売上高は前年同期比1.3%増の3,471百万円。
- 営業利益は、外注費や広告宣伝等のコスト削減を進め、前年同期比3.8%増の137百万円。



FY15 3Q ポイント事業の業績

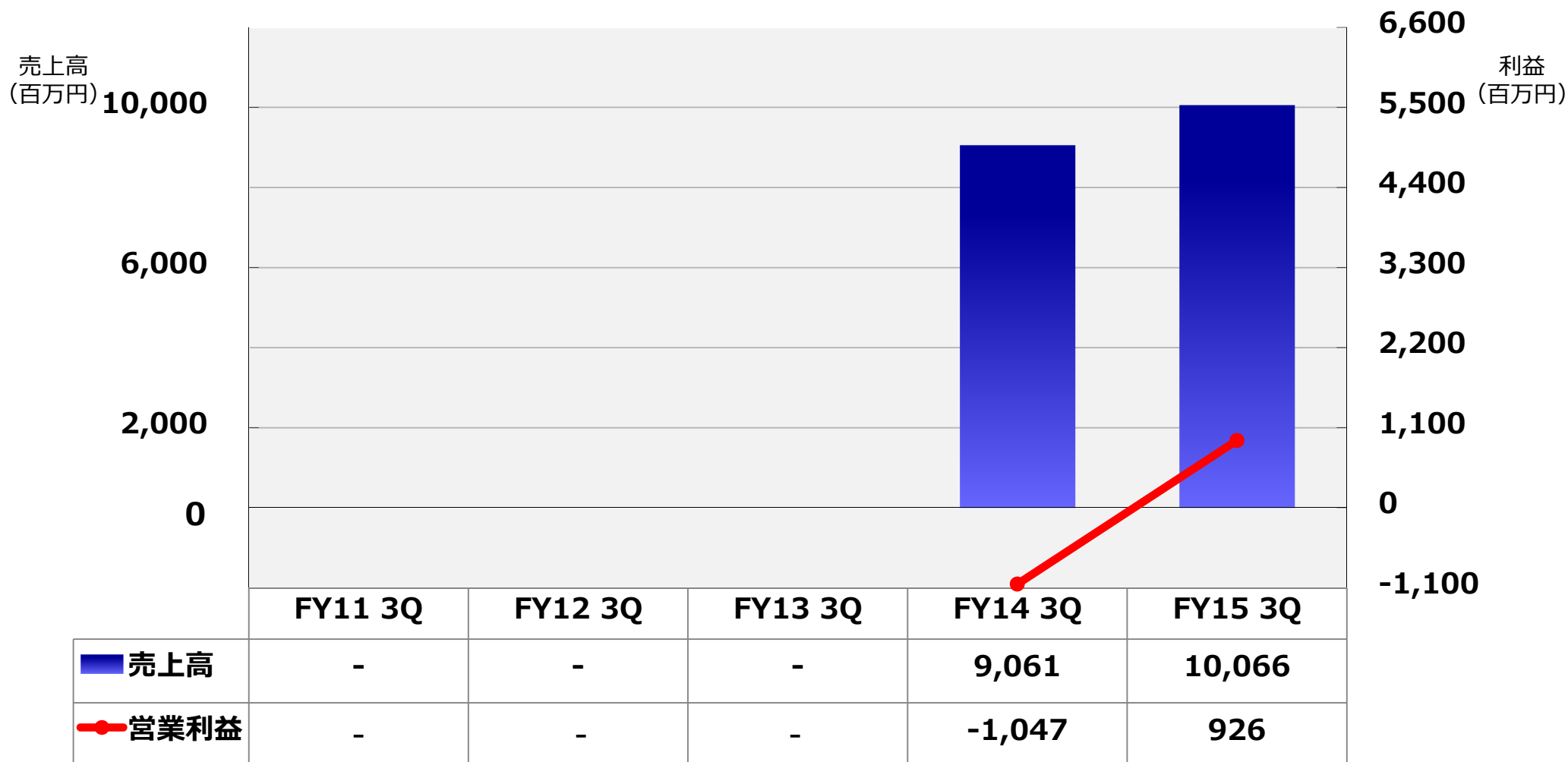
- ポイント発行が堅調に推移し、売上高は前年同期比5.0%増の1,759百万円。
- 営業利益は、サーバー管理型への移行に伴う一時費用の負担減少、販売費及び一般管理費抑制等により、前年同期比725.1%の大幅増で154百万円。



FY15 3Q コロムビア事業の業績



- アニメ関連作品、ゲームソフトおよびアーティストマネジメント関連事業の売上好調推移により、売上高は前年同期比11.1%増の10,066百万円。
- 営業利益は、音源2次利用の好調・特販/通販の全般的売上増および構造改革による固定費の大幅削減により、前年同期比1,973百万円増の926百万円。



※コロムビア事業の売上高及び営業利益は、FY14 3Qより当社グループの業績に算入。

FY15 3Q セグメント別連結業績 (前年同期との比較)

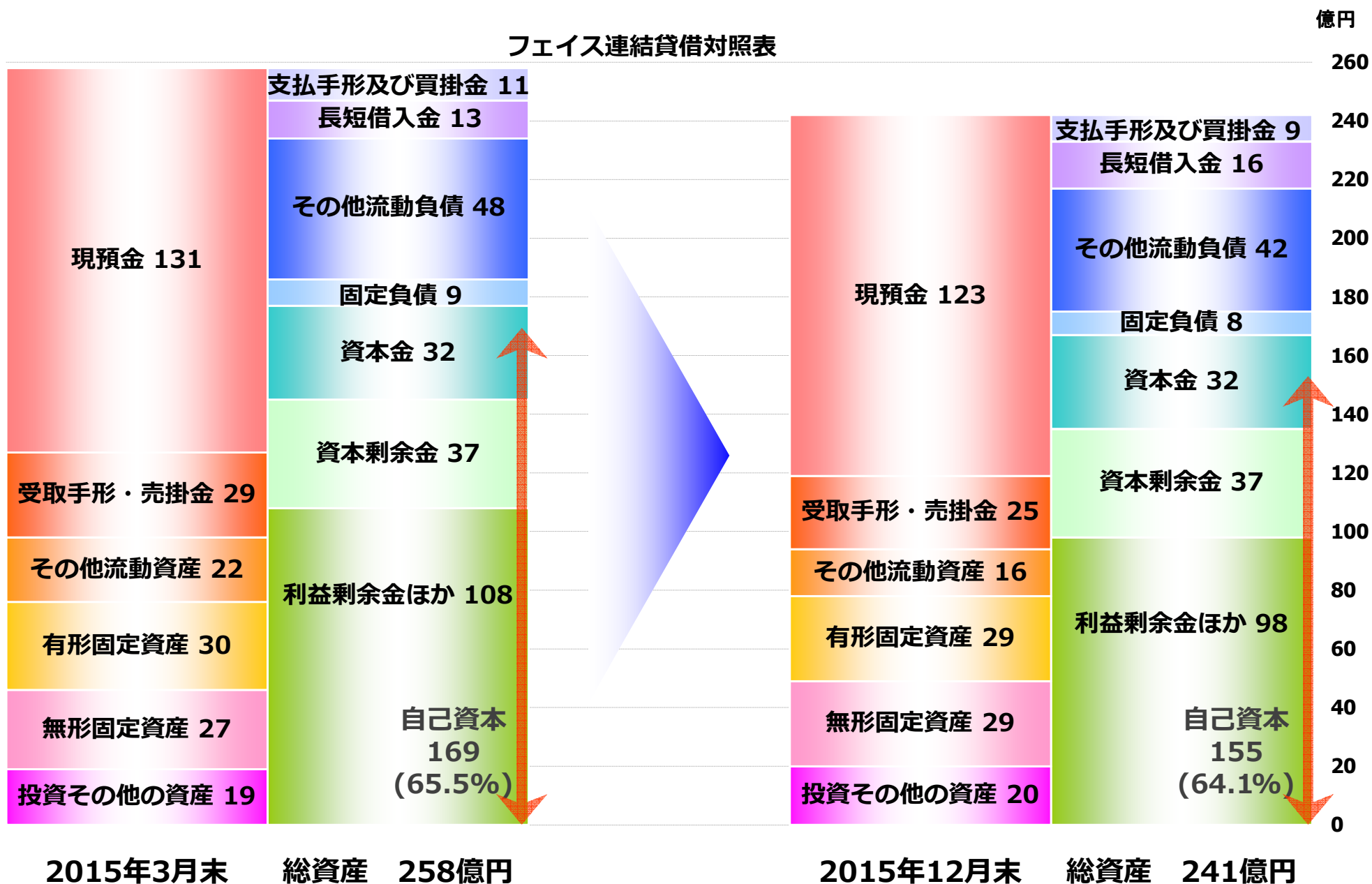


(単位：百万円)

	FY14 3Q	FY15 3Q	対前期 増減額	同左 増減率
売上高	14,163	15,297	+1,134	+8.0%
コンテンツ事業	3,425	3,471	+46	+1.3%
ポイント事業	1,675	1,759	+84	+5.0%
コロムビア事業	9,061	10,066	+1,004	+11.1%
営業利益	△ 888	1,225	+2,114	-
コンテンツ事業	132	137	+5	+3.8%
ポイント事業	18	154	+136	+725.1%
コロムビア事業	△ 1,047	926	+1,973	-
調整額※	7	6	△ 1	-
経常利益	△ 864	1,220	+2,085	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	△ 797	584	+1,382	-

※調整額はセグメント間取引の消去によるもの。

連結貸借対照表（前期末との比較）

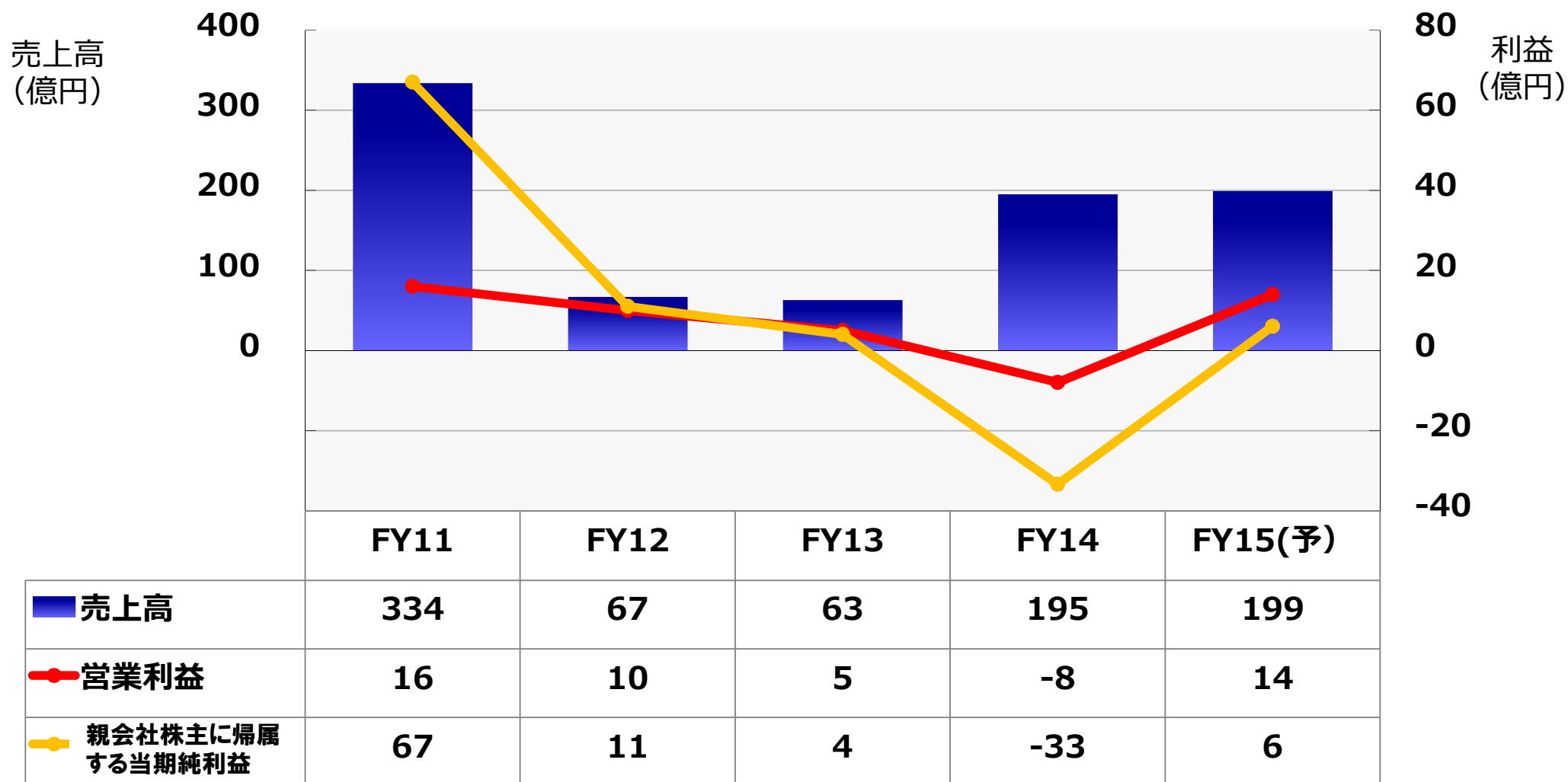


業績予想

FY15 通期業績予想



- ▶ 音楽配信サービス等のコンテンツ事業の売上は当初の計画を下回るも、ゲームソフトおよび音源2次利用等にかかるコロムビア事業の売上好調、ポイント事業の堅調な推移により、売上高、営業利益および親会社株主に帰属する当期純利益は前回発表予想を上回る見通し。



※2011年7月に株式会社ウェブマネー株式を売却したことに伴い、FY12以降、電子マネー事業の売上・利益がなくなっている。

FY15 セグメント別 業績予想



(単位：百万円)

	FY14	FY15 (予想)	対前期	同左
			増減額	増減率
売上高	19,597	19,900	+303	+1.5%
コンテンツ事業	4,550	4,700	+150	+3.3%
ポイント事業	2,454	2,400	△ 54	△ 2.2%
コロムビア事業	12,591	12,800	+208	+1.7%
営業利益	△ 891	1,400	+2,291	-
コンテンツ事業	168	220	+51	+30.9%
ポイント事業	26	180	+153	+589.8%
コロムビア事業	△ 1,104	990	+2,094	-
調整額※	18	10	△ 8	-
経常利益	△ 862	1,380	+2,242	-
親会社株主に帰属する当期純利益	△ 3,340	630	+3,970	-

※調整額はセグメント間取引の消去によるもの。

注意事項

本説明および参考資料の内容には、将来の当社業績に関する見通しが含まれていますが、これらは現在入手可能な情報から得られたフェイスの経営者の判断にもとづくものであり、その実現には潜在的リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、これら業績に関する見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。